

セレモニーでの演出を、音楽と映像でお手伝いする
サウンドオフィス・コアのニュースレターです

日ごとに暖かくなってまいりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。
さて、サウンドオフィス・コアが刊行する「コア通信」第6号ができあがりました。
お楽しみ頂けましたら嬉しいです。



サウンドオフィス・コアがお薦めする♪心に響く一曲♪

今回ご紹介するのは「**オルウェイズ・ラブ・ユー**」です。

「♪エンダー〜」でお馴染みのこの曲は、元々、ドリー・パートンが歌ったものを、
ホイットニー・ヒューストン自身が主演である映画『ボディガード』の主題歌として
カバーをしたものです。これが当時では話題となり、彼女の最高のヒットソングとして現代でも親しまれ、
普段洋楽を聴かない人までも惹きつけた名曲です。もちろん、好きだった曲として選ばれることも
ありますが、この曲はピアノでも弦楽器でも雰囲気が出るため、ご葬儀での生演奏でよく取り入れられる
楽曲です。歌っていたホイットニー自身が今年の2月11日に逝去され、そういった意味でも、最近
また注目されることとなった一曲です。

♪~And I will always love you.
I will always love you.
You. my darling you. Hmm

そうよ いつもあなたを 愛し続けて生きていくの
ずっと いつまでも愛し続けて 生きていくのよ
そうよ あなただけが わたしの愛しい人なの ~♪

新しい御葬儀のかたち “歓談”



先日、無宗教の御葬儀でキーボードと映像機材（オペレーター込み）の
発注をいただきました。一枚に十秒かけてスライドショーを上映するという
ことで式次第には“歓談”と、ありました。ブライダルでは必ず入る歓
談ですが御葬儀では聞いたことがありませんでした。キーボードの演奏に
合わせスライドショーが始まると、その一枚一枚の思い出を喪主様が語
り、ご会葬者も付け加えてお話されるとまさに歓談です。それがとても和
やかなのです。故人様とお別れをする皆様の納得の気持ちが、私たちにも
伝わり、静かでしたがお人柄が心に残る一時でした。

仏式が多い御葬儀ですがその思いは多種多様です。葬儀社様が様々な要望に応えてくださることで
悲しみのなかにも満足感が得られるのだな…と感じました。

急なご依頼にも、まごころこめて対応いたします。

セレモニー音楽・映像のことなら、迅速対応の



サウンドオフィス・コア迄

〒202-0012 東京都西東京市東町 3-13-21 クレストコート保谷 403

Tel:042-421-7150 Fax:042-422-0894

<http://www.so-koa.jp>

♪編集後記♪

みなさん！花粉症は治まりましたか？風薫る5月は、一年で一番良い季節ではないでしょうか！？あちこちで花が咲き、緑も鮮やかです。さあ！外に出ましょー！！本当はまだ鼻声ですが…負けなぞっ！と！

♪Tsuru♪